

TOPメッセージ

株主の皆様には平素より格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

ブロードリーフグループは、企業理念である「感謝と喜び」の心を根本として、お客様の事業継続や事業創造に貢献するための活動を続けています。2022年12月期上期(2022年1月1日～2022年6月30日)においては、中期経営計画(2022-2028)の基本戦略に沿って、新しいソフトウェア『.c(ドットシー)シリーズ』の市場浸透を進めました。

『.cシリーズ』は、クラウド技術を全面採用した、企業向けソフトウェアであり、SaaS^{※1}としてお客様に提供しています。業種別・職種別に多様なサービスメニューを用意しており、お客様は必要なものだけを選択できます。また、感覚的な操作を実現するUI^{※2}を備えており、導入後すぐに使いこなすことが可能です。さらに、制度変更対応などによる機能追加を迅速におこなえるほか、お客様が独自に必要な機能も容易に追加開発できる設計となっています。

このような『.cシリーズ』の優位性を強みに、2022年の本格提供に合わせて積極的に営業活動をおこなった結果、多くのお客様にご採用いただきました。下期においてもこれらの優位性を訴求することで、新たなお客様の獲得だけでなく、従来の当社ソフトウェアをご利用のお客様にも順次『.cシリーズ』に移行していただくように進めてまいります。

なお、『.cシリーズ』をはじめとしたSaaSは、月額サブスクリプション方式での売上計上となるため、2022年12月期においては、売上収益が前期比で低下する見込みです。次年度以降は売上が積み上がり増収に転じるとともに、SaaSを利用するお客様が増加するにつれて売上収益の安定と成長を実現する計画です。

中期経営計画(2022-2028)を進めることで、「SaaSの国内リーディングカンパニー」「オンリーワンのプラットフォームカンパニー」を目指してまいります。株主の皆様におかれましては、ご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

※1 SaaS…Software as a Serviceの略。インターネットを使って主に月額サブスクリプション方式で提供されるクラウド型ソフトウェアを指す。

※2 UI…User Interfaceの略。表示画面や操作方法など、ソフトウェアと利用者との接点となるものを指す。

代表取締役社長 大山 堅司

